

ディスカバー^む農山漁村^らの宝

シンポジウム

参加無料
定員100名

「ディスカバー農山漁村の宝」は、これまでに優良事例80地区を選定しており、選定地区はそれぞれにおいてさらに活動を推進しています。

シンポジウムでは、選定地区の取組や活動の推進の鍵となったものなどについて、パネルディスカッションにより紹介し、各地での地域活性化の取組の一層の推進を図ります。

日時 2017年6月30日(金)13:00～15:00

会場 熊本地方合同庁舎B棟大会議室
(熊本市西区春日2-10-1)

内容 第1部 農林水産省の地域振興政策について
第2部 パネルディスカッション

コーディネーター 林良博氏

(国立科学博物館館長、「ディスカバー農山漁村の宝」有識者懇談会座長)

テーマ

「ディスカバー農山漁村の宝」選定地区の事例紹介

「ディスカバー農山漁村の宝」選定後の取組の変化、今後の活動方針など

主催 農林水産省

後援 熊本日日新聞社

その他 当日は、熊本駅白川口前広場で、パネルディスカッションに出演した団体等によるマルシェを併催します。



ディスカバー農山漁村の宝とは

「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現のため、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良な事例を選定し、全国に発信していきます。

次の1から3の視点のいずれかにおいて、他地域の参考となるような優れた地域活性化の取組を選定しています。

1. 美しく伝統ある農山漁村を次世代へ継承する取組
2. 幅広い分野・地域との連携による農林水産業・農山漁村の再生に資する取組
3. 国内外の新たな需要に即した農林水産業の取組



パネラー団体紹介

熊本県

1 小岱山薬草の会

玉名市

- 自生する薬草の知識や料理法を、大学と連携し、住民・小中高生向けに、イベント・料理教室・出前勉強会等で普及啓発
- 高齢者コミュニティビジネス支援のため、公園内の薬草花壇づくりや、荒廃した農園を薬草農園に変え薬草茶と薬草足湯をつくる事業を支援



宮崎県

2 高千穂ムラたび協議会

高千穂町

- 若者中心の事業体制、製薬会社等専門機関との連携など、体制を整え、あまぎけやどぶろくを生産
- 川のりやはちみつなどの希少食材やこの集落でしか味わえない料理を、農家民宿や古民家食堂で提供
- 棚田など山間地特有の農業景観、秋元神社等神話史跡を活かしたエコミュージアムを展開



長崎県

3 農事組合法人守山女性部加工組合

雲仙市

- 郷土の食文化を守り継ぐため、伝統野菜「雲仙こぶ高菜」の栽培と加工品の開発・販売
- 地域の子どもを対象とした栽培・収穫・調理体験の実施
- 雲仙市、長崎県、食品産業センターから、ブランド認定等を受け、販路も開拓



岩手県

4 遠野・住田ふるさと体験協議会

遠野市

- 首都圏の大企業と連携し廃校の活用や農家民泊を通じて、コミュニケーション育成を主とした企業研修・交流を実施
- インバウンド需要に応え、受入家庭向け英語研修や外国人の視点による市内サインの見直し、外国語の地図の刷新などを実施するほか、大型商談会に出展しPR



青森県

5 在来津軽「清水森ナンバ」ブランド確立研究会

弘前市

- 生産量が激減していた地域伝統食材の清水森ナンバ(トウガラシ)を復活
- 食品加工業、飲食店、大学等と連携し、商品開発や体験学習を実施
- 「清水森ナンバ」の商標登録、他の品種と交雑しない栽培、他のトウガラシを混入しない製品などブランド管理を徹底



北海道

6 株式会社べつかい乳業興社

別海町

- 牛乳をはじめ、バター、チーズ等乳製品を製造。コンビニチェーンや和洋菓子店等と連携し新商品を開発
- 平成25年よりベトナムにアイスクリームを輸出
- 乳製品加工研修施設を運営し、地域の牧場経営者等を対象にチーズづくり等を指導



ディスカバー農山漁村の宝シンポジウム参加申込み

(申込み締め切り:平成29年6月29日(木))※参加申込書の情報は、シンポジウムの運営のみに使用させていただきます。

氏名(フリガナ)		電話番号	
所属・役職		FAX番号	
住所		メール	

申込先：九州農政局農村振興部農村計画課 担当：甲斐

FAX:096-211-9812 TEL:096-211-9111 (内線4623)

Webサイト:<https://www.contactus.maff.go.jp/j/kyusyu/form/170619.html>

参加ご希望の方は、上記申込書に必要事項をご記入の上、FAXかメールにて送信してください。
なお、複数名でのお申し込みをご希望される方は、この用紙をコピーしてお使いください。